

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	筋萎縮性側索硬化症(ALS)の診断基準に関する後ろ向き研究		
1. 研究の目的と方法	筋萎縮性側索硬化症(ALS)は発症後平均3~5年で呼吸不全をきたし、死亡ないし呼吸器装着となる予後不良な疾患です。現在使用されているALSの診断基準は感度が低く、ALSの症例を早期に診断することが困難な場合があります。本研究では、ALSの臨床像と電気生理学的特徴を後ろ向きに解析し、ALSの早期診断に役立つ種々の臨床的、電気生理学的特徴を明らかにすることを目的とします。 本研究では、2015年1月から2024年3月までに、帝京大学医学部神経内科及び共同研究機関(東京慈恵会医科大学附属病院、東京慈恵会医科大学附属柏病院を含む)を受診し、臨床経過と神経診察、電気生理学的検査でALSと診断された患者さん、ALSの鑑別診断として重要な、頸椎症性筋萎縮症、頸椎症性脊髄症、慢性炎症性脱髄性多発根神経炎、多巣性運動ニューロパチー、平山病と診断された患者さん、および当初ALSが疑われたが最終的に診断が異なった患者さんについて、種々の臨床特徴と、針筋電図所見、神経反復刺激試験所見、画像所見を検討します。また、そのために、病気による症状や各検査の結果、検査後の病気の進行の度合いなどの経過について、診療録(カルテ)から調査します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日~2029年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2015年1月から2024年3月までの間に附属病院、柏病院で筋電図検査を受けた患者さんで、ALSと診断された方、ALSの鑑別診断として重要な、頸椎症性筋萎縮症、頸椎症性脊髄症、慢性炎症性脱髄性多発根神経炎、多巣性運動ニューロパチー、平山病と診断された方、および当初ALSが疑われたが最終的に診断が異なった方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、年齢、性別、症状、身体所見、検査結果(血液検査、画像検査、筋電図検査)	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療および検査のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 内科学講座 脳神経内科
		氏名	井口 保之
(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥		

(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	東京慈恵会医科大学 内科学講座 脳神経内科 松野博優
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	<p><研究代表機関> 帝京大学医学部脳神経内科学講座 准教授 畑中裕己（機関の長：川村雅文）</p> <p><共同研究機関> 横浜労災病院 脳神経内科 部長 今福一郎（機関の長 三上容司） 亀田総合病院 脳神経内科 顧問 福武敏夫（機関の長 亀田俊明） 国立病院機構下志津病院 神経内科 医長 三方崇嗣（機関の長 鬼頭 浩之） くにもとライフサポートケアクリニック 院長 國本雅也（機関の長 國本雅也） 安城更生病院 脳神経内科 安藤哲郎（機関の長 度会正人） 臼井内科 院長 臼井徹（機関の長 臼井徹） 金町駅前脳神経内科 院長 内野勝行（機関の長 内野勝行） 要町病院 神経内科 高橋恵子（機関の長 吉澤孝之） 川口市立医療センター 脳神経内科 副部長 菅野陽（機関の長 國本聡） 国立国際医療研究センター 神経内科 医長 新井憲俊（機関の長 宮寄英世） 埼玉病院 神経内科 センター部長 石川晴美（機関の長 細田泰雄） 静岡県立総合病院 脳神経内科 原田清（機関の長 井上達秀） 順天堂大学医学部附属順天堂医院 脳神経内科 助教 中里朋子（機関の長 山路健） 吉野内科クリニック 院長 吉野正俊（機関の長 吉野正俊） 東京新宿メディカルセンター 神経内科 医長 黒川隆史（機関の長 関根信夫） 東京大学医学部附属病院 神経内科 助教 久保田暁 助教（機関の長 田中栄） 東京都立多摩総合医療センター 脳神経内科 医長 長岡詩子（機関の長 樫山鉄矢） 獨協医科大学越谷病院 神経内科 診療部長 宮本智之（機関の長 町田繁樹） 日本大学医学部附属板橋病院 脳神経内科 秋本高義（機関の長 吉野篤緒） 箱根病院 院長 小森哲夫（機関の長 小森哲夫） 戸田中央総合病院 神経内科 部長 丸山健二（機関の長 佐藤信也） 宮崎大学医学部附属病院 神経内科 望月仁志（機関の長 賀本敏行）</p>

	<p>焼津市立総合病院 神経内科 鈴木洋司（機関の長 風間伸介） 横浜市立大学付属市民総合医療センター 神経内科 部長 上田直久（機関の長 田村功一） 横浜市立大学神経内科 講師 宮地洋輔（機関の長 石川義弘） 東京品川病院脳神経内科 医員 高橋和沙（機関の長 蒲池健一） 住友病院脳神経内科 診療副部長 田村暁子（機関の長 金倉譲） 広島大学脳神経内科 立山佳祐（機関の長 越智光夫）</p>
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	<p>この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(4)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。</p> <p>提供方法：追跡可能な方法で郵送</p> <p>試料・情報の利用または提供予定開始日：倫理委員会承認日（2020年9月）～</p>
【問い合わせ先】	<p>機関名：東京慈恵会医科大学 内科学講座 脳神経内科 研究責任者：教授 井口 保之（いぐち やすゆき） 窓口担当者：助教 松野 博優（まつの ひろまさ） 電話番号：03-3433-1111（内線 3282） 対応時間：平日 10：00 ～ 16：00</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。